



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 上場取引所 東
 コード番号 6324 URL <http://www.hds.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長井 啓
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 丸山 顕 (TEL) 03-5471-7810
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,652	△29.1	1,504	△67.8	1,498	△69.0	382	△87.5
2019年3月期第1四半期	16,438	31.4	4,668	69.5	4,826	74.5	3,063	73.5

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △550百万円(ー%) 2019年3月期第1四半期 344百万円(△92.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第1四半期	3	98	—	—
2019年3月期第1四半期	31	82	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	133,619	106,056	76.1
2019年3月期	137,995	108,400	75.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 101,750百万円 2019年3月期 104,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
2019年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	21,000	△39.1	450	△95.0	450	△95.2	0	△100.0	0.00
通期	42,000	△38.1	1,000	△94.1	1,000	△94.3	50	△99.6	0.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	96,315,400株	2019年3月期	96,315,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	52,225株	2019年3月期	52,225株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	96,263,175株	2019年3月期1Q	96,263,207株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)における当社グループの事業環境は、半導体市場全般の投資先送りに加え、米中貿易摩擦を背景に先行き不透明感が増し、世界的に設備投資に慎重な姿勢がみられるなど、厳しい状況となりました。

用途別の売上高につきましては、前年同期比で、自動車やスマートフォン、家電などの生産自動化に使用される産業用ロボット向けが減少したことに加え、半導体製造装置向け、モーターメーカー向けギアヘッドなど主要用途全般が減少しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比29.1%減少の116億52百万円となりました。

損益面につきましては、このような厳しい事業環境を乗り越えるため、固定費の削減や徹底した経費管理による一般管理費の削減に取り組んでまいりましたが、売上高の減少による減収の影響を吸収するには至らず、営業利益は前年同期比67.8%減少の15億4百万円となりました。また、主に営業利益の減益に伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期比87.5%減少の3億82百万円となりました。

なお、製品群別の売上高は、減速装置が前年同期比35.0%減少の89億72百万円、メカトロニクス製品が同1.6%増加の26億79百万円で、売上高比率はそれぞれ、77.0%、23.0%となりました。

報告セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

産業用ロボット向けをはじめ、半導体製造装置向け、モーターメーカー向けギアヘッドなど主要用途全般が減少し、売上高は前年同期比46.1%減少の58億88百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は前年同期比68.4%減少の14億17百万円となりました。

(北米)

主に医療機器向け及び工作機械向けを中心に需要が増加したことにより、売上高は前年同期比18.2%増加の18億25百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は、販売費及び一般管理費は増加したものの、売上高の増加による増益効果が上回り、前年同期比41.5%増加の3億64百万円となりました。

(欧州)

主に産業用ロボット向けの需要が減少したことなどから、売上高は前年同期比1.0%減少の39億38百万円となりました。また、セグメント利益(経常利益)は前年同期比77.0%減少の1億48百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて43億76百万円減少（前連結会計年度末比3.2%減）し、1,336億19百万円となりました。これは、会計基準の変更に伴い海外子会社のリース資産をオンバランスした影響等により、有形固定資産が29億4百万円増加（前連結会計年度末比7.1%増）した一方で、売上高の減少により、受取手形及び売掛金が49億42百万円減少（前連結会計年度末比28.4%減）したことが主な要因です。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて20億31百万円減少（前連結会計年度末比6.9%減）し、275億63百万円となりました。これは、会計基準の変更に伴い海外子会社のリース債務をオンバランスしたことにより、固定負債のリース債務が26億67百万円増加（前連結会計年度末比1,723.2%増）した一方で、未払法人税等が22億20百万円減少（前連結会計年度末比91.9%減）したことに加え、賞与引当金が10億93百万円減少（前連結会計年度末比68.1%減）したことが主な要因です。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べて23億44百万円減少（前連結会計年度末比2.2%減）し、1,060億56百万円となりました。これは、期末配当を実施したことにより、利益剰余金が14億46百万円減少（前連結会計年度末比2.4%減）したことが主な要因です。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の75.5%から76.1%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月10日に発表しました「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の数値に変更はありません。今後、変更が必要と判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,805,569	18,826,749
受取手形及び売掛金	17,384,070	12,441,513
有価証券	16,506	17,628
商品及び製品	1,856,807	1,739,671
仕掛品	2,256,097	1,927,680
原材料及び貯蔵品	3,258,082	3,511,139
その他	1,321,036	1,200,675
貸倒引当金	△12,525	△17,839
流動資産合計	44,885,646	39,647,218
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	17,300,831	17,033,362
その他(純額)	23,552,105	26,723,643
有形固定資産合計	40,852,936	43,757,005
無形固定資産		
のれん	11,891,973	11,531,925
ソフトウェア	477,910	444,003
顧客関係資産	21,419,711	20,771,195
技術資産	5,720,891	5,547,682
その他	28,398	27,723
無形固定資産合計	39,538,885	38,322,530
投資その他の資産		
投資有価証券	536,878	524,361
関係会社株式	10,708,217	9,954,000
退職給付に係る資産	1,074,157	1,085,272
繰延税金資産	229,820	162,654
その他	174,754	172,120
貸倒引当金	△5,600	△5,600
投資その他の資産合計	12,718,227	11,892,809
固定資産合計	93,110,049	93,972,345
資産合計	137,995,696	133,619,564

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,513,122	2,682,205
短期借入金	25,544	25,320
1年内返済予定の長期借入金	352,705	325,810
リース債務	52,932	253,189
未払法人税等	2,414,836	194,704
賞与引当金	1,604,470	511,155
役員賞与引当金	518,247	155,168
製品補償損失引当金	179,233	167,895
その他	7,283,448	6,823,626
流動負債合計	15,944,541	11,139,076
固定負債		
長期借入金	1,726,001	1,648,806
リース債務	154,801	2,822,265
繰延税金負債	10,228,500	10,399,646
役員退職慰労引当金	462,345	474,149
その他の引当金	104,613	108,203
退職給付に係る負債	829,641	814,217
その他	144,280	156,829
固定負債合計	13,650,183	16,424,118
負債合計	29,594,724	27,563,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,100,036	7,100,036
資本剰余金	30,225,361	30,225,361
利益剰余金	60,353,848	58,907,620
自己株式	△38,280	△38,280
株主資本合計	97,640,965	96,194,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,800,311	5,267,433
為替換算調整勘定	748,985	287,502
退職給付に係る調整累計額	△4,089	793
その他の包括利益累計額合計	6,545,208	5,555,728
新株予約権	625,511	625,511
非支配株主持分	3,589,286	3,680,392
純資産合計	108,400,971	106,056,369
負債純資産合計	137,995,696	133,619,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	16,438,835	11,652,443
売上原価	8,491,583	7,186,989
売上総利益	7,947,251	4,465,453
販売費及び一般管理費	3,279,210	2,961,255
営業利益	4,668,040	1,504,198
営業外収益		
受取利息	4,656	9,761
受取配当金	1,315	1,474
持分法による投資利益	2,760	—
為替差益	105,037	—
補助金収入	16,666	21,787
その他	54,719	58,606
営業外収益合計	185,153	91,630
営業外費用		
支払利息	2,313	26,202
売上割引	7,610	11,667
有価証券評価損	11,503	—
持分法による投資損失	—	1
為替差損	—	51,897
その他	4,799	7,286
営業外費用合計	26,226	97,055
経常利益	4,826,968	1,498,773
特別利益		
固定資産売却益	15,834	1,501
特別利益合計	15,834	1,501
特別損失		
固定資産売却損	60,453	—
固定資産除却損	11,495	3,748
特別損失合計	71,948	3,748
税金等調整前四半期純利益	4,770,854	1,496,526
法人税、住民税及び事業税	1,190,988	333,157
法人税等調整額	252,988	618,791
法人税等合計	1,443,977	951,949
四半期純利益	3,326,876	544,576
非支配株主に帰属する四半期純利益	263,661	161,804
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,063,215	382,771

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	3,326,876	544,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,691,500	△532,878
為替換算調整勘定	△1,293,320	△568,065
退職給付に係る調整額	2,510	6,099
その他の包括利益合計	△2,982,309	△1,094,844
四半期包括利益	344,567	△550,267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	408,194	△606,707
非支配株主に係る四半期包括利益	△63,627	56,440

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

一部の在外連結子会社においては、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しています。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を適用しております。

当該会計基準の適用の結果、当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表において、有形固定資産のその他に2,871百万円、流動負債のリース債務に200百万円、固定負債のリース債務に2,680百万円が計上されております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益における影響額は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,916,836	1,543,808	3,978,190	16,438,835	—	16,438,835
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,328,228	14,093	94,733	1,437,055	△1,437,055	—
計	12,245,064	1,557,902	4,072,924	17,875,890	△1,437,055	16,438,835
セグメント利益	4,488,714	257,553	645,756	5,392,024	△565,056	4,826,968

- (注) 1. セグメント利益の調整額△565,056千円には、セグメント間取引消去△132,936千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△432,119千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,888,209	1,825,412	3,938,822	11,652,443	—	11,652,443
セグメント間の内部売上高 又は振替高	900,579	8,067	65,823	974,470	△974,470	—
計	6,788,788	1,833,480	4,004,645	12,626,914	△974,470	11,652,443
セグメント利益	1,417,892	364,389	148,462	1,930,744	△431,970	1,498,773

- (注) 1. セグメント利益の調整額△431,970千円には、セグメント間取引消去25,322千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△457,293千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		生産高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	4,980,299	△55.2
	メカトロニクス製品	1,502,572	△2.2
北米	減速装置	771,804	10.7
	メカトロニクス製品	347,337	△20.4
欧州	減速装置	2,286,011	0.9
	メカトロニクス製品	813,002	31.5
合 計		10,701,026	△35.8

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記金額は販売価格により表示し、消費税等は含まれておりません。
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの生産実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

② 受注実績

当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		受注高（千円）	前年同期比（%）	受注残高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	2,428,273	△70.7	3,795,257	△87.2
	メカトロニクス製品	753,009	△38.6	493,801	△76.1
北米	減速装置	957,159	△14.9	2,183,624	△12.7
	メカトロニクス製品	520,927	△29.9	965,532	△25.4
欧州	減速装置	2,048,851	△35.6	3,529,889	△21.2
	メカトロニクス製品	967,321	△36.1	1,739,259	△25.0
合 計		7,675,543	△52.3	12,707,365	△70.0

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの受注実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。
 6. 受注残高は、当第1四半期において日本セグメントを中心に発生した前四半期以前の受注分に係る575,302千円の受注取り消し額を差し引いております。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		販売高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	5,027,090	△48.8
	メカトロニクス製品	787,227	△27.3
北米	減速装置	1,130,561	28.8
	メカトロニクス製品	702,918	3.3
欧州	減速装置	2,815,057	△9.6
	メカトロニクス製品	1,189,588	36.1
合 計		11,652,443	△29.1

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの販売実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

(2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）における海外売上高は、次のとおりであります。

	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	3,938,822	1,825,412	1,720,878	7,485,113
II 連結売上高(千円)	—	—	—	11,652,443
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	33.8	15.7	14.8	64.2

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) 欧州……ドイツ
 (2) 北米……米国
 (3) その他の地域……中国、韓国、台湾、オセアニア
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。